

第11回「タワーラン」(1)
～米同時多発テロ殉職者を追悼～
Yokota Hosts 11th Annual Tower Run

September 12, 2022

By Yasuo Osakabe
374th Airlift Wing Public Affairs

(写真1)9月9日、横田基地で行われた「9. 11タワーラン」で、階段の吹き抜けに展示された、殉職した消防士を象徴する誰も着用しない防火服。

「タワーラン」では、4人1組リレーもしくは個人で階段を上がり下りしゴールタイムを競う。各チームメンバーは、自給式呼吸装置エアパックを身に着け9階までの階段を交代しながら一人3往復する。チームで上る計110階分は、9. 11テロ発生時に世界貿易センタービルに初動対応隊員が上った階数に相当する。



1

(写真2)階段を駆け上がる「9. 11タワーラン」の参加者。

タワーランは、9. 11のテロで航空機の攻撃を受けた後に初動対応隊員が上った110階建てのツインタワーを模している。



2

(写真3)階段を駆け上がる第374憲兵中隊司令マシュー・スティルマン中佐。



3

第11回「タワーラン」(2)
～米同時多発テロ殉職者を追悼～
Yokota Hosts 11th Annual Tower Run

September 12, 2022

By Yasuo Osakabe
374th Airlift Wing Public Affairs

(写真4)9月9日、横田基地で行われた「9. 11タワーラン」で、消防士のヘルメットの中にドッグタグを入れる第459空輸中隊UH-1Nパイロットのジェイコブ・テイラー少佐(右)。



4

(写真5)消防士のヘルメットの中に入れられたドッグタグ。



5

(写真6)「9. 11タワーラン」で、他の走者を鼓舞する第459空輸中隊UH-1Nパイロットのジェイコブ・テイラー少佐(左)。



6